(一)　昭和33年2月25日（火曜日）　第2350号　常磐毎日新聞　（昭和30年1月22日 第三種郵便物可認）　夕刊　（日曜、祭日休刊）

常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
部専用 1、269

毛布 ふとんの ふくたや

貧しき子らに幸あれ

今年も續ける贈り物

平児童相談所 名前も告げず立去る紳士

二十四日午前七時半ごろ四十才ぐらいの一人の紳士が平児童相談所を訪ね、大きなモチや歯ブラシ、石鹸などを「不幸な子供たちにあげて下さい」と寄贈、名もつげずに帰つて行つた。それから間もなく出勤した所員たちが、この話を聞いて早速この奇篤な贈り主を探しているが、紳士は昨年の五月二十八日にもキヤラメル二十個、査生堂パール歯磨二十本のほか当時平市の公会堂で開かれた「パールちゃんの集い」の招待券五十枚を贈つて不幸な子らに大喜びをさせた人と同じ人であることが判つた。愛の贈り主は平市古鍛冶町に居住しているという。相談所との結びつきには次のような隠れた裏話があつたのだ。

二年前の三十一年九月ごろだつた。紳士の話によれば、長男のAちゃん(六)が泣きじやくりながら家に帰つて来た。話を聞くとAちゃんが平児童相談所前を通ると数人のワンパク小僧から石を投げつけられたとのこと、カンカンに怒つた紳士は「可愛いい子供に何をする…」と相談所にどなり込んだ。驚いた職員が所内を調べたがそれらしい子供はなく、あとになつて近所の子供が物陰に隠れて通りかかつたAちゃんに乱暴を働いたものと判つた。

事の次第を聞いた紳士は〝何と愚かなことをしたのだろう…〟と約一年間自分の行為に対する反省で頭を悩ましたが、たまくラジオ福島の「パールちゃんの集い」の催されるのを知つて、是非罪ほろぼしに相談所の子供たちにみせたいとキヤラメルや招待券を贈つたというのが隠れた美わしい贈りもの入始まりだつた。

その後も折あるごとに愛の物品を名も告げずに贈つているもので、こんども旧正を迎えて相談所の子らはどう暮してるのだろう、楽しみをわかち合つてこそ真の幸福の芽がめばえるのだとモチなどを贈つたものである。同所の子供たちも贈物を前に大喜びで職員たちもひまをみてはこの贈り主を探している。

相談所の話「隠れた贈り主は数多くありますが、なかでもこの紳士にはただ頭が下がるだけです、贈物を目にした子供たちの喜びは形容できるものではなく、職員達は名も告げぬ紳士を探しています」

立直つた江名信組

今は預金一億二千万円

磐城市の江名信用組合は一時閉店の瀬ぎまで持ちあがつたが、その後運営が軌道に乗つて昨年度は予金一億二千万円、貸付金九千六百万円とわが世の春を謳歌している。同組合は去る二十三年に秋風が立ちはじめ閉店の土たん場に追い込まれたが二十五年に現理事長の新妻長蔵氏が乗り出し、組合の再建策をたてて以来、預金が増え、昨年十月には小名浜支店と弁別出張所を設く臨時振りをみせている。

一昨年まで組合員七百七十八人だつたのが一千二百人、また積立て金も五千六百万円から一億二千万円と大きくのびている。江名地区は大半が漁業で「宵越しの金はもたぬ…」という生活が多く、貯蓄熱がひくかつたが、同組合の発足以来の啓蒙宣伝が奏功して今日の大をなすに至つた

中通り産業も利用

保土谷化学小名浜に外塩陸揚げ

郡山の保土ガ谷化学工場が小名浜港を利用して中共の工業塩を陸あげすることになつた。同工場が小名浜港の利用はこれが初めてであり、今後中通りの他工場でも利用することになつており期待されている。

入港する船は神戸の川崎汽船所有の友川丸（二、八三〇トン）で三月六日に中共のタンク一港からの工業塩三千七百トンなどを陸揚げすることになる。陸揚げするのは四千トンだが同工場はこれまで檜浜港に陸揚げしていたのと小名浜から回送した塩とではトン当り輸送費が二百円安くつくといわれ、こんどテストケースとして行うことになつたもの。

なお同市の日本化学工業でも小名浜港を利用することになつており工事中の上屋完成とともに荷役が増えるものとみられ関係者は喜んでいる。

秋葉さん脳出血で死亡

二十二日常磐炭砿湯本砿労務委員会で組合と折衝中協社員秋葉武夫さん(五〇)＝湯本町下浅貝九〇＝は脳出血で倒れ湯本病院に収容したが、二十四日午前八時四十分死亡した。

〝遊べ、走れ〟健康な体に

体育施設 父兄の奉仕で擴充進む

藤間中

平市藤間中学校（校長水竹仁氏）同校PTA会（会長矢吹文郎氏）は生徒たちの体格が全国平均を下廻つていることから、体育の向上を図ろうと校庭の拡張、野球バックネット建設、植樹などを計画、父兄の労力奉仕によつて着々と工事が進められ、四月の新学期には立派に完成する運びになつている。

計画によると校庭拡張と整理は体育館建設を目標として昨年末に二千百余坪を買収、現在建設省東京地方建設局磐城国道工事事務所によつてブルトーザー、パローショベルなど数台で土砂の運搬が行われている。一方運動場は砂地のため生徒の体育が充分にできぬばかりかトラコーマの原因ともなつていることから校庭の砂を取除き、粘土質による運動場にしようとPTAが主体となり、三月上旬から三週間にわたり、夏井、高久地区の各戸から一人ずつ出て勤労奉仕をすることになつている。

また野球バックネットは高久の鈴木喜平氏（小鎗酒醸造元）と佐藤黎輔氏（東京都併藤パン店主）兄弟からの寄贈で、巾七間、高さ三間半の鉄骨製で三月中旬完成の予定である。

これら建設にともない同窓会（会長稲葉正氏）が校庭の土堤につつじやさつき約三百本を植樹土堤の決壊防止と後輩の学習環境を良くするために計画され、木の芽の出る三月上旬から植え込みが行われる。また将来は藤間中をつつじとさつきの名所にしようとの意気に燃えている。

スポーツの季節も間近

汗ばむトレーニング

春とともに揃いのニユホームで運動のトレーニングが各地に盛んだ勿来二中では校庭がせまいため野球部員は校外に進出して張切つている。このチームは昨年市内新人戦には惜しくも優勝を逸したが、ことしこそは宿敵打倒をめざしている。

（写真、トレーニングの同校野球部）

水名立替所表彰者 四倉

四倉町水名立替所では立替金完納者五十三名の表彰式を二十三日午後一時から同所に江口副委員長、所長代理西山助役はじめ植田県議鈴木常松氏など来賓百余名を招いて行つた。受賞者は次の通り。

竹永秀雄　浜田光男　鈴木浜吉

出羽松太郎　大和田重太郎　長谷川慎二郎　松本昇　根本金太郎　長谷川隆蔵　出羽吉松　鈴木新太郎　今井吉太郎　高木毅　松本亀吉　大川進　長谷川昇三郎　鈴木乾太郎　鈴木啓三郎　押田己之吉　丹野一郎　河松安男　中川西藤　額賀末吉　鈴木智作　鈴木鶴彦　新妻吉之助　佐藤林平　大和田藤太郎　小湊守二　鈴木庄次郎　長谷川良平　新妻ハルヨ　長谷川ミツ　鈴木智一　長谷川芳太郎　飛田啓　酒井享　高野トラ　菅原いし　縄方太吉　戸田多三郎　大田タケヨ　鈴木又八　長谷川辰三郎　田村はつえ　鈴木亀司　阿部勝己　渡辺きい　佐藤さくよ　星野イワ　長谷川サヨ子　麻生かね　丹野その

金比羅様に臨時バス

常磐市

常磐交通では二十八日の常磐市金比羅神社祭礼にあたり混雑をさけるため臨時臨時バスを運行することになつた。

区間は平ー湯本間で始発は平発六時、最終は平午後九時、湯本発同九時三十分。その間は約三分おきぐらいになる模様。

漁船機関士労組總会

四倉漁船機関士労働組合では三月六日午前八時から同町本町千人塚妙洋荘で定期総会を開く。

北太平洋旋網船頭会の大会

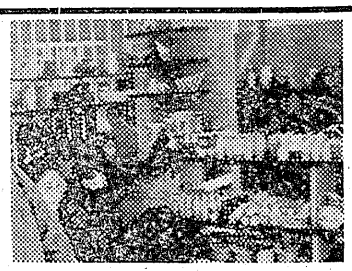
北部太県洋旋網船頭会の定例大会は五日午後一時から常磐市湯本の新滝で開く。

御贈答品に
丸市特撰の
干やなぎ
鰹節
かまぼこ
みりん干
◇干やなぎは御注文に応じ責任をもつて発送致します
丸市魚市店
平市四丁目 電話213

安すぎてお客様尻ごみです
父さんかあさんおはあさん、どうしてこんなにお元気です。ナイショくの秘決です。大豆でつくつた食品納豆、味も栄養も日本一値段の安いも日本一
○藤越納豆　二ケ　十五円
○玉　子　百匁　七三円
○七味唐辛子一袋二〇円ー百円
水曜特売さけ粕　百匁　四五円
藤越 小名浜 平市

一食付450円 二食付250円 勉強 いこいの宿 住吉荘 平市鎌田町 電一一二八

御定食 ¥50
寿し 中華そば 其の他
お家族お揃いで楽しくお食事の出来る店
大衆食堂 さかえ
平駅前 電九八八
夜間営業 出前迅速


楽しい食器 楽しい食事
楽しいふんいきの店
良いデザインの食器で
タイル衛生陶器はぜひ一度御相談下さい
食器とタイル
武田陶器店
平市一丁目 電229

社団法人 平医師会附属
第7回 入學生募集
◆試験日 四月上旬
◆願書締切 三月末日
歴史と伝統を誇る
厚生省指定・福島県公認（募集人員二〇〇名）
平高等 理容美容学院
平市田町二四 T2205
福島県公認（募集人員六〇名）
平准看護婦学校
平市南町 T307
☆入学案内用紙は当校にあります

大野一小 二度目の栄冠
全日書道コンクールに最優秀

第六回全日本書初コンクール展は二月二十二日から二日間東京九段千代田会館に全国から応募した作品二万三千六百点を出展して開かれ、最終日の審査の結果、団体では小中学校の部に四倉町大野第一小学校＝校長渡辺芭作氏＝が二度目の最優秀校の栄冠をかち得、優勝旗などが贈られた。また平市第五小学校＝校長松本清寿氏＝は優秀校に、平第一小学校は団体優秀校にそれぞれ選ばれた。なお個人の部では都知事賞（特選）に一般から七名、中学生は四名、小学生四十一名が入選、特に一般の部全員、生徒は三十八名と四倉関係が入賞者のほとんどを占めている。入賞者の名前は次の通り。

▽一般の部。大賀筑浦（四倉高）吉田発聞、鈴木春香、長谷川春渓、押田認香、新妻大哲、安井忠雄（以上四倉町）

▽小学生の部、松本聖子（平五小）斎藤典江、菊地原令子ほか十四名（四倉小）渡部淑枝、西山毅子ほか十名（大野一小）鈴木幸子、鈴木成夫（大野二小）飯島京子ほか二名（大浦小）松本純平ほか三名（平五小）寺島勉ほか二名（高坂小）◇中学の部、金賀光代ほか三名（四倉中）

常磐市議會
33年度予算など50議案

常磐市議会は二十七日午前九時から湯本公民館で開き、三十三年度予算など五十議案を審議する。主な議案は次の通りである。

▽昭和三十二年度常磐市歳入歳出追加更正予算▽三十三年度特別会計常磐市公益質屋事業歳入歳出予算▽常磐市敬老年金給付条例制定について▽常磐市母子援助資金貸付条例制定について▽常磐市保育所設置条例制定について▽常磐市議会議員選挙区条例を廃止する条例制定について▽常磐市議会常任委員会及び特別委員会条例の全部を改正する条例制定について▽常磐市庁舎建設について▽貨物自動車購入について▽磐城汲取用バキユーム自動車購入について▽常磐市磐城消化処理場自動車車庫建設について▽磐崎中学校屋内体操場建設について▽常磐市立吹谷幼稚園移築について▽常磐市立長倉小学校増築について▽常磐市公益質屋新築工事の施行について▽市有財産の処分について

平一小でテレビ備える

NHK平テレビ放送局の開局で街はテレビブームで賑わっているが、平第一小学校（校長片野孝平氏）では理科学の一助にしようとナショナル製十七インチテレビ一台を六万円（免税）で購入した。

増築されている教室が四月に完成するので、その一室に据付け将来はテレビ室を設ける計画もある。なお主として学校向け放送にダイヤルを合わせる。

初水揚げでハマ大賑い

旧正あけの二十四日朝、小名浜港にサメ一万八千貫、ドンコ、アカジなど約七千貫が水揚げされ、旧正休みで魚に不足していた浜は久し振りの水揚げで活気を呈した。

▽磐城市江名公民館では三月四日午前十時から江名、永崎、下神白の各公民館で「トシカサネ」厄払祝い改善健康祈願を行う。

旧習打破のやく払い

これは二十二日中型、小型約三十隻の底引船が同港沖合で獲つたもので、値も上々、サメは貫当り百六十円、イモコザメ二十五円と高値を呼んだが、サメは主に中通り方面に出荷、イモコザメは市内の加工屋に買しめられた。

磐農同窓会総会
会長に大村哲也氏選任

磐農同窓会の臨時総会は二十三日開き、磐農平分校設置促進を協議県および平市に申入れることに決めた。

なお役員の改選を行い会長大村哲也、副会長新妻二二、下山田桂子、柴田拓志の各氏を決めた。

小名浜海員会館落成式

磐城市辰見町にある、小名浜海員会館完成祝賀会は予定通り二十三日午後二時から漁業協同組合講堂で全日本海員組合長隈山寿氏、県知事代理県議会代表、外地元各組団体、官公庁代表が参列のもとに盛大に行なわれ席上磐城市連合婦人会＝掛時計大型二個寄贈、第五瑞宝丸乗組員一同＝碁将棋各一組寄贈に感謝状が贈られた。

計量講習会日程

平市役所計量係では来年一月一日から実施されるメートル法の内容を周知徹底するため次の日程で午前十時から公会堂日本間で講習会を開くことになつた。

▽三月十一日＝菓子商、砂糖商雑穀商、味噌商、魚類商、高物商▽三月十二日＝食糧品商、呉服商、其の他の関者▽三月十三日＝一般需用者、一般市民

卒業は化粧から
女高生の講習会盛ん

この春学校を巣立つて社会人となる女性のためにと資生堂販売部では各高校に巡回美容講座を開いて好評を博しているが、十九日富岡内郷高校で浜通り今春の予定を全部終つた。

十八日午後からは磐城市の県立小名浜高校を今春卒業見込みの女学生百五十人を対象に行なわれた。講師は資生堂本社から特派された美容師があたり白粉、口紅、ほお紅からまゆ墨など化粧の初歩から奥義まで、講師の一言一句も聞きもらすまいと熱心に聞きいつていた。

感心な少女困つている人に贈物

「困つているお友達にあげて下さい」と現金二百円を封筒に入れ、磐城署に送つてきた感心な少女がある。

二十日同署に送つてきたもので江名局の受信で名前もだだセツ子とあるだけで同署員も感激、早速福祉事務所におくつた。

内郷高卒業式

内郷高校（校長高橋猛氏）の卒業式は一日午前十時から同校講堂で行う。

農機具講演会

四倉町大浦青年団主催の農機具講演会と実演会は二十五日午前十時から同公民館で開く。

◇水空冷エンジン及電動機について◇各トラクターの耕起作業表、五月三日に磐城市で磐城市登柳会を開催する予定。

花柳登代鯉公演
「ブルーナイト」を踊る

東京都東横ホールで二十六、七八の三日間開催されるフアッションショーの席上で花柳登代鯉さん（勅使原久子、平市）が花柳流家元の新作「ブルーナイト」を踊ることになつた。

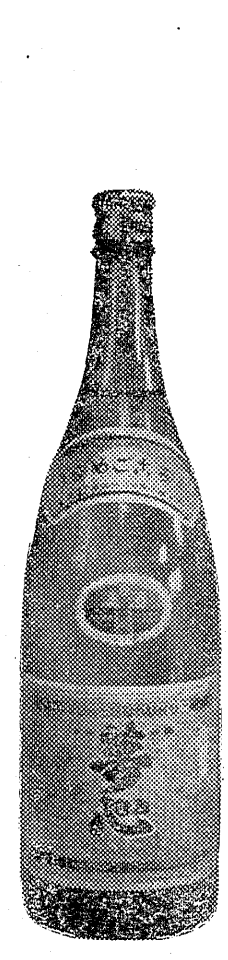
これは家元から選ばれた三人のうちに入つたもので女優岡田まり子や朝丘雪路なども出演するなお二十五日には日本テレビから放送がある予定。その他花柳登代蔵の主唱する登柳会から三月二十九日東横ホールで開かれる、邦楽と舞踊社主催「白袖会」に花柳登代鯉と花柳登佐代の二人が出演、連獅子を踊る。さらに六月八日スミダ劇場で東京の登柳会を開催して南条範夫原作「燈台鬼」を新作舞踊として発表、五月三日に磐城市で磐城市登柳会を開催する予定。

家元から選ばれ東横ホールで

松竹グランド・スコープ
総天然色で描く元禄大壮挙
大忠臣蔵
高田浩吉　有馬稲子　高千穂ひづる
山田五十鈴　嵯峨三智子　大木実
二本立上映
負ケラレマセン勝ツマデワ
森繁久彌　伴淳三郎
淡島千景　小林桂樹
26日～28日　（3日間）
海盛座・東宝

テレビ計量

テレビは昭和七、八年ころから歴史は古いしかし工業用のテレビでダムの水位をみるためのものだつた。ブラウン管もそのころから製作しこれは日本でも一番古い歴史をもつている。ただし、そのころはブラウン管のガラスは国産でなくアメリカから輸入していた。一般のテレビ本格製造をはじめたのはNHK仙台テレビジョン放送開始一年前の三十年に横浜にある傍系会社の昭和電子会社であるそのころは月産三千台くらいで売れゆきに製造が追いつかぬ繁昌振りであつた。現在では月産約一万三千台で東芝、松下、八欧、早川電機などの老舗に急速に接近してきた。テレビの型も二十一、十七インチの超遠距離遠距離各一、家庭標準型で四種類の最新型を完全オートメ化された東京戸塚工場で製造されている。



清酒
都々逸
〃気がねいらずの温泉宿でつい呑みすぎる夢心〃
（竹本喜美太夫寄稿）
東洋酒販株式会社
代表取締役社長 杉田松太郎
平市神宮町 TEL 1359・1907

昨夜磐城に覆面強盗
拳銃突つけ六千余圓を奪う
昨夜磐城市の運輸会社に覆面強盗が入り、拳銃でおどかし現金六千百円を奪って逃走するという事件が発生した。

同夜十一時三十分ころ磐城市定西大和運輸小名浜出張所主任の和知富雄さん(三七)が酒をのんで帰り寝て間もなく、表戸を叩く音がするので起きてみると身長五尺二、三寸ぐらい、顔にマフラーで覆面しクロメガネをかけた男が突然ピストルを突つけて金を出せとおどかし、事務所内の金庫から現金六千六百円を奪って逃走した。急報をうけた磐城署では和知さんから事情を聴取すると共に犯人の行方を追つている。

暴行の上時計も奪う
二人組、映画帰りの少女襲い

同夜十時半ころ同市栄町の少女(一七)は映画をみての帰り同市小名浜港付近の暗がりで二人連れの不良風の男に「ちょつと散歩しないか」ときそわれ、旧海水浴場付近まで連れだつてきたところ、男たちのようすが変なので逃げ出そうとしたが、組伏せられ二人に姦るがわる暴行された上、所持していた腕時計一個三千円相当を強奪された。磐城署では付近の不良たちの仕業とみて捜査している。

養老年金実施
平市　年額三千円、85才以上

平市では内郷市と同様に四月一日から寝たきり老人養老年金制度を実施することになり、福祉事務所で条例などを検討している。

この制度については昨年の市議会のときに文教厚生委員から強く要望されたもので、現在の計画によると八十五才以上の老人を対象にして年額三千円を支給するが、該当老人は百二十人にのぼつている。当局ではさらに検討を加えて具体案を打ち出し三月の予算市議会に上提、承認を求めることになつている。

時計商も荒さる

また同夜十一時半ころ磐城市本町の金光堂時計店＝店主布施挺一さん＝にも賊が侵入、表戸をこじ開けて店内にあつた空の手提金庫と真珠のユビ輪一個時価七千円相当を盗んで逃走した。

磐城市の教育講演会

磐城市は八、九の両日新教育者連盟常任理事菊地勝吉氏を招き同各地区の公民館で「子供才能の伸し方、見つけ方」「初めて入学する子供をもつお母さん方へ」と題する講演会を開く。

公明選挙について調査
四倉町

県選管委では公明選挙を推進しようと県内二十四市町村民から抽出した五百名について◇公明選挙世論調査を実施することになつた。

石城郡では四倉町がモデル地区に指定されたため、石城財務事務所、四倉町役場では三月五日まで有権者二十五名を無選別に抽出して①選挙について話し合つたことがあるか②新聞の政治や経済記事を読むか③立候補者の演説会に行つたことがあるか④議員と政党とどちらに重点をおくかなど二十五項目について調査するものでいずれも無記名となつている。

磐南時計商工組合役員改選

磐南時計商工組合は組合長松原氏のほか役員改選を行い、新会長に近内時計店（常磐）副組合長に菅野時計店（小名浜）同福島時計店（植田）を決めた。

社会人の模範に
卒業生に講座

内郷第一中学校（校長熊谷亀寿氏）は今春同校を卒業して就職する生徒二百八名に対し社会の模範生として立派に成長されるよう社会常識講座を来たる三月十日同校で行うことになつた。

新しく社会に出て行くこれら二百八名に①旅行の心得②寄宿の心得③男女交際などを先生と一緒に語りあつたあと各地の民謡をLP盤で聞かせることになつている。

南極本観測、越冬断念
宗谷　ケープタウンに向う

二十五日朝南極観測船〝宗谷〟の永田隊長から文部省の観測本部に入つた公電によると二十三日からの暴風雨で飛行輸送も見込がなくなり、本観測の越冬を断念したと報告して来た。

また吉田隊員からの連絡によると永田隊長は越冬断念後、全隊員を集め「隊員の生命を守るために断念せざるを得なくなつたこれは私の到らなかつたためで隊員と国民の皆様に深くおわび致します」と語つた。さらに松本船長も推進機の羽根が一枚折れたときはさほど心配しなかつたが、舵が正常な航行に差ひかえるようになつてしまつた以上は断念する以外にない。今年は予想した以上にバツクアイスが厚く宗谷ぐらいの砕氷船ではルムツク湾に入ることは不可能だつた」と語つた。

なお十五頭のカラフト犬は救助することが出来なかつた。

観測船宗谷は今アメリカの救援船アイランド号と別れケープタウン港に向つて航行しており、二週間以内に同港に寄港、ドツク入りして船体の修理を行うことになつている。

一方、観測本部で松村文部大臣は「越冬隊をおくり込むことが出来なかつたのは残念である。しかし出来れば来年もう一年本観測を延ばし越冬隊を昭和基地に送り込みたい。費用の三億円はなんとかなるだろう。」と語り本観測の一年延期の意向を決意していた。

磐城商工、経済講演会

磐城商工会議所では二十五日午後一時から小名浜公民館に東京商工会議所指導部長高橋重一氏を招き経済の見通しと、今後の商店経営と題し講演会を開く。

炭車にはさまれ重傷

二十四日夜九時十分ころ大日本勿来炭鉱第三鑓卸切櫛坑右三片で作業中の同鉱運搬夫近藤喜次さん(四三)は炭車が脱線したとき炭車と枠の間にはさまれ頭部を打つて重傷。

四倉郵局で健康診断

四倉町、四倉郵便局では巡回診療を実施しているが、二十七日午前九時から午後三時迄四倉公民館で町内住民の一般健康診断と相談を行うことになつた。

内容は診察、治療（投薬、注射処方箋）応急手当、その他健康についての相談。料金は無料であるが、高貸薬、レントゲンフイルム使用の場合に限り実費。

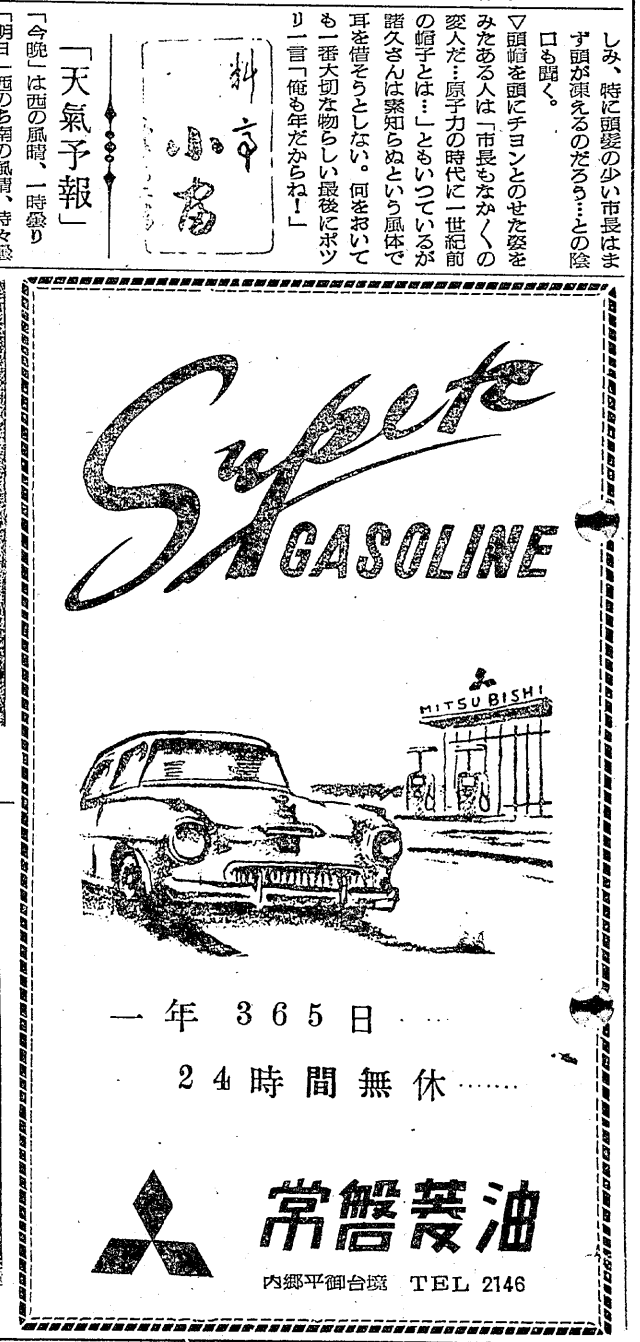
「天氣予報」

「今晩」は西の風晴、一時曇り「明日」西のち南の風晴、時々曇「海上」今晩は風波がありましょう。明日も風波がやや高い。

柳亭

しみ、特に頭髪の少い市長はまず頭が凍えるのだろう…との陰口も聞く。

▽頭巾を頭にチヨンとのせた姿をみたある人は「市長もなかくの変人だ…原子力の時代に一世紀前の帽子とは…」ともいつているが諸久さんは案知らぬという風体で耳を借そうとしない。何をおいても一番大切な物らしい最後にポツリ一言「俺も年だからね！」

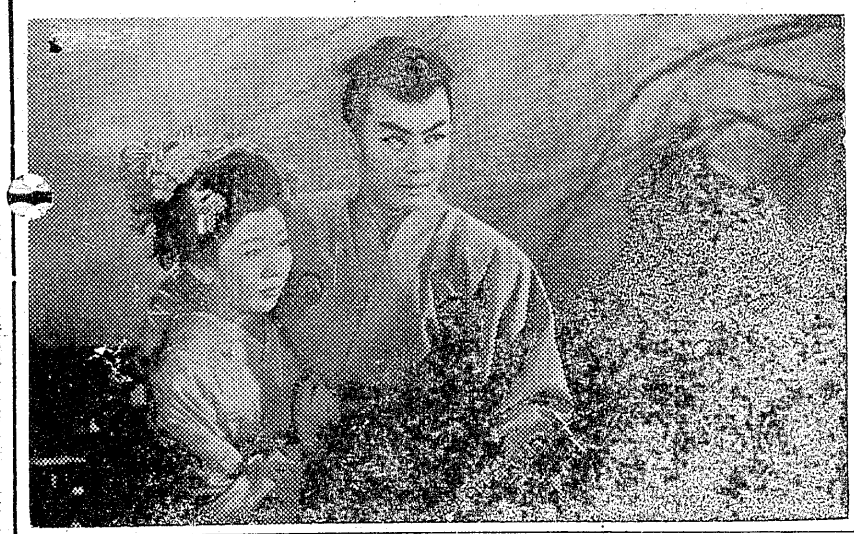


文芸 花太郎呪

〔解説〕この映画は、時代小説の人気作家角田喜久雄が好評連載中の新聞小説を安田公義が監督、市川雷蔵主演で描く興趣あふれる怪奇と波乱の時代劇。大映スコープの白黒版で製作した。

これは花太郎地蔵の伝説をめぐり、正邪二人の花太郎が入り乱れて登場、二百年間にわたつて眠り続ける金森家の財宝を追つて、そのありかを秘める〝過花開〟の三つの銀の鈴を争奪する波乱万丈の事件を妖気漂うフンイキの中に展開するスリルとサスペンスの物語。

配役は金森家三万八千石の嫡子に生れながら、その出生も知らず浪人姿に身をやつす謎の快剣士加賀美三四郎に市川雷蔵、またチヤキチヤキの女目明しお美年に近藤美恵子が出演「あばれ毬」「編笠権八」以来一年目の顔合せをしますが、さらに武家娘榊原鶴世には桂路洋子、舟宿の娘お節に中村玉緒、腰元スパイお徳に阿井美千子、三四郎の弟になる金森源之亟に林成年、また謎の怪盗呉龍角に河津清三郎が扮するなど豪華多彩のキャストです。そのスタッフは、製作酒井箴、企画財前定生、シナリオは前記角田喜久雄の原作を高岩肇が完全脚色、監督安田公義、撮影相坂操一と組んで野心作です。



雷蔵悲願の快刀 そこゆく 怪奇と波乱の時代劇

〔物語〕そのころ深夜の江戸に、人を斬つては〝花〟のはり紙を残して消えて行く花太郎と名乗る遊び人風の怪盗が出没した。江戸の目明し花房勘兵衛の娘お美年は子分の仙太が怪しいと感じた。花太郎地蔵とよばれる不気味な地蔵堂の境内に来てみると地底から何か、けものののうめきのような声が聞え、石垣に手をかけてみると石がグラグラとゆれて、ポツカリ穴があいた。千枚通しを握りしめながら地下道を伝つて中へ入つたお美年は白髪を振り乱して天井から吊されている老婆（お高）を発見したが彼女は口から銀の小鈴をはき出し、紋るような声で花太郎さまに渡してくれ、と言残してがくりとなつた。その時二人の黒覆面が背後に現われその鈴を取りかえそうとしたが別の盗人冠りの男、加賀美三四郎が突如出てきて危くお美年を救つた。

お美年は父の勘兵衛を伴つて、再び道に来てみると、お高の死体はすでになく、行き止まりの正面には本尊のどくろが空しく睨んでいた。言伝えによると、二百年前関東一帯を荒した強盗花太郎はこの辺りにとりでを構えていたが、間もなく土地の豪族江戸小源太に討たれた。しかし小源太は何を思つたか地蔵を建立して花太郎の菩提を弔つたといわれている—と勘兵衛はお美年に説明するのだつた。

勘兵衛が家に帰つてみると不敵にも今夜、花太郎が現われるという予告のはり紙が残されていた。その夜、花太郎はたがわずお美年の寝室に現われ、鈴を取り返そうとじみかかつたが、またも遊び人態の三四郎が姿を見せたので事なきを得た。三四郎は花太郎を追つて裏へ出たがそれらしい人影はなく通りかかつた唐人メ屋の呉龍角に聞いたが知らぬと答えて立去つた。

三万八千石金森家には始祖江戸小源太の遺言により三個の銀の小鈴と嫡男にして花太郎と名付けられた者のみが代々家督をつぐという習わしになつていたが、若殿金森源之亟は手許にある鈴は一個、しかも名前も花太郎でないところから万一、二個の鈴と花太郎の名を持つ者が現われれば自分は失格することになり、ましていま評判の花太郎と名乗る怪盗が屋敷内にも〝花〟のはり紙を残して行つたというので、その真疑のほどをつきとめようと計つた。しかし用人柴田がいうには今から二十数年前花太郎と名付けた当の兄は、お高という乳母とともに行方不明になつたということである。

ある日、勘兵衛は金森家に呼出され、源之亟から花太郎探索から手を引けと命じられたが、帰るところを黒覆面に襲われ何れかに連び去られた。これは二百年来三つの鈴に秘められた手つかずの財宝をそつくり横領せんと企てる用人柴田一味の仕業で彼は烈しい拷問にもたえ、お美年の預つている鈴についてはガンとして口をわらなかつた。さらに一味はお美年を誘い出し、その留守を狙つて火をかけたがまたも三四郎の出現によつて鈴はお美年の手に無事に返つた。

三四郎は隅田川の舟宿〝舟友〟の友三の家に身をよせていたが娘のお節は何かと彼の身の廻りを喜んで引受けた。彼は家を焼かれたお美年を伴つて舟友へ帰り、地下道での老婆のことや鈴の一件などを聞いたが、そこへ友三の案内で金森家の腰元お徳が現われ唐人飴屋の呉龍角は彼女の伯父で、伯父に聞けば勘兵衛探しの糸口がつかめるかもしれないと云つたのを三四郎は怪いた表情で聞き入つていた。

その後、舟友の座敷に現われた金森源之亟は、お美年の美しさに目を見張り、彼女に酌をさせながら酒を交わしていたが、不意に源之亟の胸元を襲つて飛んで来た矢をお美年は手ぎわよく袂ではらつた矢羽根の〝花〟の一文字は、勿論花太郎の仕業である。源之亟はお美年を命の恩人として屋敷に迎えたいと云つたが、三四郎に相談すると、何故か彼は行かないと約束してくれというのだつた。そこへ市の瀬を伴つて五千石の旗本榊原家の娘鶴世が現われ、どうか家へ帰つてくれるようにと三四郎に懇願するのだつた。三四郎はもともと捨て子だつたのを、榊原家に拾われ、鶴世の唯一人の兄として成人、両親も将来は彼女の婿として五千石の跡目をとらせようと考えていたが、自分の出世の秘密を明らかにせんものと出奔したものだつた。鶴世は父が病気で、しかも金森源之亟から婚約の申込みが…と三四郎に語つたが、彼女は素姓も知れぬ身分などのことは忘れてくれと答えるのだつた。これを立聞いていたお美年はぎくりとなり〝鈴を持つたまま金森家の屋敷へ行つたから〟という伝言を残して舟友から姿を消してしまつた。

立寄り所員表彰

平署、十年以上勤続者

平署は二十六日午後一時から同会議室で警察官立寄所として永年勤めてきた立寄所員六十五名（十年以上勤務者）を表彰することになつた。また同日防犯協会なども共催で立寄所懇談会を行う。表彰者次の通り。（カツコ内は勤続年数）

▽平市＝田仲政清（六〇）鈴木喜平（六〇）国井恒男（十二）坂本三五郎（四四）渡辺千代（四八）金賀千代（三七）阿部勝造（三七）大木政男（二五）鈴木鶴吉（二二）吉田国彦（一五）草野清（二〇）宮内譲弘（二〇）磯上タケ（二〇）磯上政（二〇）鈴木登（二〇）猪狩武（六六）須藤蔵（六〇）馬目光一（六〇）永山信次郎（二五）酒井清（二〇）小野久一（四〇）宇佐美貞保（三五）鈴木信勝（一八）木村幸雄（一八）神谷一郎（一八）志賀長重（一三）鈴木武英（一三）大和田政保（一三）根本英蔵（一三）田中亀吉（一三）久保木久夫（一三）木田菊乙助（一三）小野政（一五）福田勝一郎（一五）

▽三和村＝草野貞良（一〇）青木三男（一〇）熊谷春次（一〇）阿部誉顕（一〇）榊原右近（四〇）草野博泰（四〇）田子佐七（四〇）鈴木房治（四〇）三瓶貢（三〇）

▽小川町＝草野勇（一〇）荻野武雄（一〇）国井義一（一五）草野秀重（一〇）

▽四倉町＝吉田都六（五四）緒方清太郎（一四）高木忠孝（五四）木村正夫（三七）鈴木秀治（五四）西山重一（五四）木村清治（四〇）鈴木庭之（四〇）根本忠平（二八）吉田記（二八）鹿岡利忠（四〇）片寄雄次（四〇）

▽好間村＝勝沼貞司（四五）

今晩のラジオ

◇NHK（第一）
六、〇〇 子供の時間
六、三〇 スポーツだより
六、四〇 一丁目一番地
七、一五 録音ニュース
七、三〇 素人即席演芸会
八、〇〇 浪花演芸会
八、三〇 お笑い三人組
九、〇五 ニュース解説
九、一五 放送劇「八幡船」
九、四五 今宵歌えば
一〇、一五 時の動き
一〇、二五 歌は結ぶ

◇ラジオ福島
六、〇五 トニーの童話
六、一五 赤胴鈴之助
六、四〇 坊茶の日記
六、五〇 音楽の小箱
七、一〇 録音ニュース
七、二五 人間夜話
七、三〇 お笑い街頭録音
八、〇〇 ニュース解説
八、一五 放送劇「八幡船」
八、四五 今宵歌えば
九、〇〇 時の動き
九、三〇 歌は結ぶ
一〇、〇〇 トクホン浪曲アワー
一〇、三〇 歌う三人組
一〇、四五 名作アルバム
一〇、五五 ラジオ演芸欄
一一、〇五 時事解説

◇NHKテレビ
六、一〇 希望訪問
六、四〇 のびゆく農村
七、一〇 世界のくにぐに
七、三〇 ジユスチヤー
八、〇〇 浪曲演芸会
八、三〇 お笑い三人組
九、〇〇 連続ドラマ
九、三〇 しらべに寄せて
一〇、一五 ニュースの焦点

今晩の映画

▼世界館　二十五日迄　電一三六
七、四〇 別れの波止場
八、三〇 花嫁三重奏

▼ひかり座　三日迄　電一三八
六、三〇 背高きテキサス人
八、三〇 ジエツト・パイロツト

▼聚楽館　五日迄　電四三〇
六、四〇 ぶどうの季節
八、三〇 昼下りの情事

▼平館　二十五日迄　電四六六
六、四〇 黒い花粉
八、三〇 闇の狂女

▼平文化ニュース　三日迄
ニュース　マンガ　キートンの大騒動
植物の運動

◇小名浜
◇金星座　二十五日迄
風前の燈
気違い部落

◇国際　二十五日迄
負けられません勝つまでは
八人の花嫁

▽小名浜東映　二十五日迄
神変じや香猫
母つばめ
ふく面龍騎隊

▽磐城座　二十五日迄
夜の牙
東京野郎と女ども
初陽所大相撲

▽銀星座　二十五日迄
戦雲アジアの女王
真昼の暴動

◇四倉
◇海盛座　二十五日迄
続背い山脈
赤城の子守唄

▼四倉東宝　二十五日迄
赤城の子守唄
続背い山脈

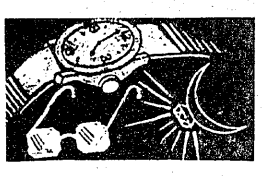
▼国際劇場　二十六日迄
夜の蝶
鳴門秘帳

◇内郷
◇磯映劇　二十五日迄
童貞先生行状記
夜霧の第二国道

▼第一いわき　二十五日迄
浜風白虎塔
雪の亜麻化後篇

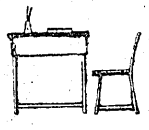
▽好間村＝勝沼貞司（四五）

御入學御卒業の記念には信用ある當店をお選び下さい

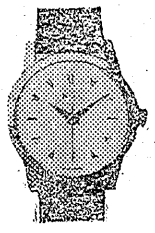

万年筆各種
豊富取揃えました
秋山時計店
平駅前　電981

快適の眼鏡
いよいよ御卒業
お祝申上げます
晴の御就職の門出に
まず第一に
メガネを御厳選下さい

松本眼鏡店
平2丁目　電1851


机・本箱・本立
姫鏡台・菓子器・セット類
☆各種豊富取揃え☆
家具のデパート
あるが
平市銀座街　電二三三
平市四丁目　電二九五

新しい門出に
近代生活の必需品!!
恩賜発明賞に輝く
ジユーキミシンを
国鉄、電通各種団体指定店
平市五丁目十一
平ジユーキミシン商会
電一〇九八


記念品・贈物には……
当店の時計を!
誠光堂
時計の店
平市銀座通り　電1496

•時　計•
•オルゴール•
•レコード•
•楽　器•
•電器製品•
御名入サービス致します
金光堂
平市五丁目　電195